

# 日吉台新聞

HIYOSHIDAI  
平成29年6月1日

## 発行

日吉台学区自治連合会  
日吉台学区まちづくり協議会

発行責任者 林 堅太郎  
編集責任者 村澤 真保呂

題字は 4-11-2  
梶谷清苑さん

# 文化の香り高い日吉台

## 岡田さんのクラシックコンサート

### 6月24日、市民センター

日吉台在住

文化の香りたかいまちめざして、日吉台在住で大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターとして活躍したヴァイオリニスト、岡田英治さんが出演する日吉台クラシックコンサートが6月24日午後2時、日吉台市民センターで開かれる。

岡田さんは、4丁目西在住。東京芸大卒、オランダ・アムステルダムコンセルトヘボウ管弦楽団に在団。1980〜2003年まで大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターとして活躍、

現在は立命館大交響楽団、大阪市民管弦楽団の弦楽トレーナーを務めている。オランダから帰国後の80年に日吉台に居住、全国各地での演奏活動の傍ら地元の日吉台でも日吉台市民センターでコンサートを開催、身近で一流の音楽家の演奏が聴衆できる場を提供、日吉台在住

クラシックファンを喜ばせた。現役引退後は、趣味の写真、陶芸、卓球などを通じ地域住民と交流、交流を深めるなか立ち寄った2丁目北の集いの場「ニキータ・カフェ」で、80年代に行われていた演奏会を知る仲間たちが岡田さんに演奏のお願いを

のクラシックファンを喜ばせた。現役引退後は、趣味の写真、陶芸、卓球などを通じ地域住民と交流、交流を深めるなか立ち寄った2丁目北の集いの場「ニキータ・カフェ」で、80年代に行われていた演奏会を知る仲間たちが岡田さんに演奏のお願いを

## ようこそ先輩・音楽コンサート

### 日吉台小で、卒業生の秋津さん

日吉台小学校の卒業生でソプラノ歌手、秋津緑さんの「ようこそ先輩・みどりさんのコンサート」が6月20午前10時40分、母校の日吉台小体育館で開催される。実行委主催、学区まちづくり協議会と日吉台小PTAが後援する。入場無料。

秋津さんは、平成10年春の同小卒業生。幼稚園年少児から県立石山高校1年まで京都中央少年少女合唱団に在籍。石山高

## 日吉台夏まつり 7月29日開催

前、岡田さんの演奏を聞き、日吉台に住んでよかつたという喜びを今一度思い起こし、新しいまちづくりの活動につなげたい」と話している。コンサートの問い合わせは辻井さん(090-162031285)。

日吉台学区の夏の風物詩、学区自治連などの実行委主催の平成29年度第19回日吉台夏まつりは、7月29日の土曜日午後5時半、日吉台小学校グラウンドで開催されること5月に開いた事務局会議で決定した。雨天の場合は、翌30日に順延する。

事務局会議では、学区自治連会長を執行委員長とする実行委員メンバー、出店、イベントなどを行う運営委員らの選任を確認、業務の分担などを決めた。

出店、イベントなどについては、昨年と同程度または、それ以上の参加を目指しまつりを盛り上げる。イベントのオーブリングを飾る日吉中バンド部のバンド演奏は、昨年以下阪本学区の夏まつりと日程が重なり、日吉台での出演が見送られたが、下阪本学区と交互出演を依頼することで協議がまとまり、今年、日吉台学区での出場となっている。また、これまで



出店模擬店の位置について夏のまぶしい西日を避ける方法についても協議を行い、隔年で山側の団体と琵琶湖側の団体を入れ替える案を了承した。

**交通事故防止教室**

学区老人クラブ連合会は6月8日午後1時半、日吉台市民センター大会議室で「春の講座・高齢者の交通事故防止教室」を開く。

車両による事故、自転車による事故、歩行者による事故など幅広い視点からの事故防止講座。講師は大津警察署交通1課 署員。

**堀場製作所見学会**

日吉台自主防犯推進会は6月23日、大津市苗鹿の堀場製作所の見学会を行う。同日午前9時半、日吉台診療所前交差点集合。定員は20人で先着順で申し込みを受け付ける。参加希望者は山下さん(090-1211610832)。

『"よこそ先輩" みどりさんのコンサート』

秋津 緑さんの写真

平成9年度に日吉台小学校を卒業された秋津 緑氏(ソプラノ歌手 三東)が下記の日程で来校されます。

本年3月、びわ湖ホールにて「湖国アーティストによる演奏会★ザ・ファーストリサイタル2017」が開催されました。これは秋津 緑氏を含む滋賀県出身のクラシック界期待の若手3名による演奏会でした。

氏が日吉台小学校出身と知り、児童のために是非とも来校いただき素晴らしい音楽を味わっていただきたいと思います。

現在東京に在住で、しかも公演等が多忙にも拘らず快く引き受けていただきました。なお当日共演(ピアノ伴奏)の三星 彩香さんも大津市出身です。

一般の方も来場自由ですので是非ともお越しください卒業生の素晴らしいソプラノを体感してください。併せて今後の秋津 緑さんをご支援いただければ幸いです。

日時: 2017年6月20日(火) 10:40~11:30  
場所: 日吉台小学校体育館  
プログラム: 当日曲目が変更される場合があります  
○ ディズニースングメドレー  
○ さんぽ  
○ オートレミオ など

※入場無料  
※体育館では椅子の用意はありません  
スリッパなどご用意ください

主催: みどりさんのコンサート実行委員会  
委員長: 廣崎 博  
事務局: 小林 嘉洋代  
後援: まちづくり協議会、日吉台小学校 PTA  
お問い合わせ: 小林まで (090-2012-6885)

日吉台小学校の卒業生でソプラノ歌手、秋津緑さんの「ようこそ先輩・みどりさんのコンサート」が6月20午前10時40分、母校の日吉台小体育館で開催される。実行委主催、学区まちづくり協議会と日吉台小PTAが後援する。入場無料。

秋津さんは、平成10年春の同小卒業生。幼稚園年少児から県立石山高校1年まで京都中央少年少女合唱団に在籍。石山高

私の母校、日吉台小学校でコンサートをさせていただくにあたり、とてもうれしく思っており、昨年の滋賀県文化奨

第49回 人間を元来の大津市民のついで

入場無料

**日吉台学区 夏の集い**

**石の声を聴け!**

～穴太衆石積み～

講師 栗田 純司 氏

(穴太衆石積み石匠)

穴太衆石積みとは、石を積み重ねる方法として長い歴史を持つ。自然石をそのまゝ積み上げたり石を削り、石を積み重ねる方法。

プロフィール

1940年生まれ、株式会社 栗田建設 取締役  
平成元年 第14代 穴太衆石積み継承者 (労働大臣)  
平成12年 専任指導員 (現代の石工) 継承者 (労働大臣)  
平成17年 専任指導員 継承者 (労働大臣)  
平成24年 専任指導員継承者 (文部科学大臣)

とき 平成29年6月25日(日)  
14:00~15:40 (受付13:30~)

ところ 日吉台市民センター 大会議室  
主催/日吉台学区「人権・生涯」学習推進協議会



# 望ましい教育環境のあり方協議

## 教育を語る会スタート

幼児教育施設を含め学区の子どものための教育のあり方を探る学区自治連の特別委員会「日吉台の教育を語る会」の委員会が4月18日と5月16日、それぞれ日吉台小で開催

子ども園に転換する計画ほか、市の日吉台小の規模適正化議論が浮上するなど学区の教育環境が大きく変わりしようとしている。

日吉台幼稚園を転換して設置される認定こども園の問題も含め学区の教育問題をどのように方向づけるかを検討するため学区自治連がこの委員会を組織、議論を始めた。

日吉台の教育をこうしたい、というビジョンを語りあった。5月の委員会では、4月の議論を踏まえ協議を検討、認定こども園設置については、市の認定こども園設置の状況、動向を注視し、設置にあたっては、地元の意向を反映できる条項を公

日吉台幼稚園を転換して設置される認定こども園の問題も含め学区の教育問題をどのように方向づけるかを検討するため学区自治連がこの委員会を組織、議論を始めた。

日吉台幼稚園を転換して設置される認定こども園の問題も含め学区の教育問題をどのように方向づけるかを検討するため学区自治連がこの委員会を組織、議論を始めた。

日吉台幼稚園を転換して設置される認定こども園の問題も含め学区の教育問題をどのように方向づけるかを検討するため学区自治連がこの委員会を組織、議論を始めた。

日吉台幼稚園を転換して設置される認定こども園の問題も含め学区の教育問題をどのように方向づけるかを検討するため学区自治連がこの委員会を組織、議論を始めた。

## まち協全体会議

### 6月4日、市民センターで開催

日吉台まちづくり協議会(林堅太郎会長)は、6月4日の午後2時、市民センター第1会議室で平成29年度全体会議を開催する。

昨年協が取り組んだ活動成果を報告するとともに、今年度の課題と活動方針

マルシェ、空き家対策、花と緑のまちなみの3事業部が発足し、従来の日

ははじめ、地域の課題への対応について議論をする。

会議では各事業の報告に加え、日吉台幼稚園の認定こども園転換計画で、急変する学区内の子育て環境を

吉台新聞、子育て応援隊とあわせて5事業部体制になった。

吉台新聞、子育て応援隊とあわせて5事業部体制になった。



# 歓声ひびく公園

## 冒険アソビバ



学区まちづくり協議会が県社会福祉協議会の助成を受けて行う2回目の「冒険アソビバ」が新緑映える5月3日、日吉台4丁目の古墳公園で行われた。身体を使う外遊びの楽しさを知ってもらおうと企画、55人の子どもたちが参加した。

「冒険アソビバ」で人気だったのは大きな木にロープをつるして作ったブランコ。子どもたちの列がとぎ

れなく続き、普段使っている遊具とは感触が違う木のブランコに吹き抜ける新緑の風を体いっぱい受け自然を満喫。水鉄砲遊びでは、水がかかる色が変わる紙をお腹や背中に張り、敵味方に分かれて水のかけあい大騒ぎ。写真は段ボールを組み立て秘密基地も登場、はじける笑顔と歓声が終日公園に響いていた。

募条件に盛り込むように市に働きかける。また、教育を語る会は、意見具申、提言の場であり、事業の推進、実行を行う場でないことを決め、周知する。今年度導入される日吉台小コミュニティ・スクールの「学校運営協議会」について、住民の意思、意向が伝わるよう語る会が学校運営協議会へ参画、提言の場を設けてもらうことも確認した。



## 手作りベンチ寄贈

日吉台幼稚園(寺田賀寿代園長)が新学期を迎えるのに合わせ3丁目東在の能面作家、吹田照義さんが、子どもたちのために木製ベンチ4基と動物と車の木製玩具を寄贈した。写真。

同幼稚園は今年度から3歳児保育を開始、3歳児5人が新入園し園児は計11人。少しにぎやかになった。贈られたのは、吹田さん手造りの木製ベンチで長さ90センチ、幅27センチ、高さ26センチ。幼稚園の玄関ホールに置かれ、園児3人ずつ全員が座れるようになっていた。

吹田さんは、これまで同園の子どもたちにたびたび木製の手造りパズルや玩具を寄贈しており、今回のベンチは園側が吹田さんに製作を要望、実現した。

## 琵琶湖市民清掃

### 6月25日実施

大津市の琵琶湖を美しくする運動実践本部が行う「平成29年度琵琶湖市民清掃実施要綱」が決まった。市民清掃は昨年から

市内を学区単位に3回に分けて実施、日吉台学区は6月25日の日曜日に一斉清掃が行われることになった。

今年の一斉清掃は、ごみの分別、集積場所など詳細については、例年と大きく変わらない。実践本部では、清掃は、自らができる範囲で、無理のない清掃を行うことを呼びかけ学区自治連でも活動の参加は、強制するものではない、としている。

## 家具転倒防止工事

### 市・地震に備え対策

地震災害に備え大津市は、タンスや本棚、食器棚など家具の転倒から命を守る「家具転倒防止器具取付事業」を始めた。対象者は高齢世帯や身体に障害を持つ世帯だが、工事費は無料。平成30年1月末まで申し込みを受け付けている。

この事業を受けられるのは、市内在住で65歳以上の高齢者のみで構成される世帯▽視覚機能障害

1級から4級までの人▽下肢機能障害、体感機能障害、移動機能障害の1級から3級までに該当する人がいる世帯。タンス、本棚、食器棚など木製家具が対象で3か所を限度にL型金具や家具連結金具などで取付工事を行う。希望者は市長寿政策課、障害福祉課、またはあんしん長寿相談所にある「家具転倒防止器具取付申請書」に必要事項を記入し提出する。設置が認められると結果通知書が自宅に届き、シルバークン材センターの作業員の事前調査を経て取付工事が行われる。

## お知らせ

この欄へ記事ご希望の方は、編集部までご連絡ください。日吉台新聞編集部